

地協の心

2024春闘 勝利に向けて

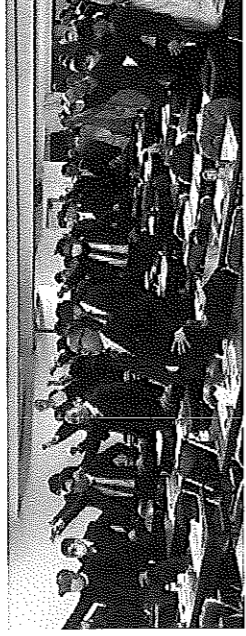
市内南地協
タカラベルモント労働組合
執行委員長
古田 哲也

市内南地区協議会では、24年1月23日に、PLP会館にて、かわち地区協議会と合同で2024春闘研修討議集会を開催しました。

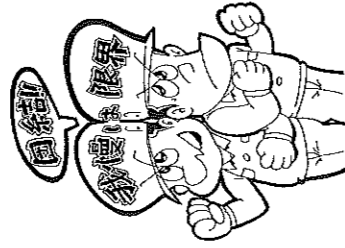
冒頭に、山野かわち地協議長からの挨拶では、「労務費の価格転換なしに本春闘の勝利はない。フェーズは変わりつつある、他差別に負けない納得のいく春闘になるよう結果し闘い抜こう」といった趣旨が飛ばされた。研修会では、筑谷オルガナイザー「育成アドバイザー」から「決算書の読みと春闘への活用」というテーマで基調講演を行って頂き、「財務状況から実態を知る事の重要性」と「本春闘に関しては物価上昇、人手不足、企業状況とベア3要素が揃っていること」が提言され、併せて春闘の取り組みにおける激励を受けた。それに次いで、木村副書記長からJAM大阪の取り組み方針が説明され、JAM大阪書記局も全力で

本春闘をサポートすることを報告し、参加者全員で確認がされました。また市内南地協とかわち地協で分かれて行った地協取り組み方針説明の中では、佐地事務局長から市内南地協計14組合のリーダーリング組合の選定を公表し確認がされました。最後に「単組の課題を抽出し議論を行い、一人でも多く腹落ちする春闘になるよう全力を尽くそう。」といった参加者を鼓舞する明賀議長からの挨拶があり、最後に、山野かわち地協議長からの力強いガンバロ〜三唱で閉会となりました。

それを受けた市内南地協における各単組の春闘要求状況は、単組事情で要求を断念されるところがあることも事実ではありますが、取り組み単組の7割が要求方針の基準である構造維持+12,000円を要求します。その7割の中に



全単組勝利で一致団結!!



有光工業労働組合では、2年に1回、執行部の役員選挙が行われています。その年には、必ず、新旧の執行部が集まり、「執行部研修会」を開催しています。また、その際には各執行委員の、ご家族も含んだ一泊二日の慰安会を併せて行っています。(コロナ禍前には一泊二日で津田弥太郎元JAM組織内国会議員が在任中に、国会議事堂の見学を行ったり、沖縄などの遠方に行ったりもしました)

今年度も、24年1月に新旧執行部研修会を開催し、研修会後、付近のホテルへ移動し、慰安会を行いました。なぜ執行部の家族を呼ぶのかというと、家族の協力なくして、組合活動をするのが難しいと、組合は考えているためです。有光工業労働組では組合尊従はしません。全員が日常の仕事をしているので、家を空けることが増えたり、夜が遅くなって家に帰ったりすることが多々あります。家庭の事情などは個々で様々ですが、普段組合の活動はどういう事をしているのか、

現場の声で はたらく を変えよう



家族の協力あつての組合活動

活動内容を 家族と共有

市内北地協
有光工業労働組合
書記長
藤本 圭右

またどのようなメンバーと活動しているのかを知ってもらう為のきっかけが繋がっています。また、家族同士の繋がりをつく

る良い機会にもなっています。(ちなみに、慰安会の費用は個人で積立を行っています)

参加されたご家族の皆様には大変好評をいただいている活動です。特に子供たちはいっぱい遊んでもらえるので、大変大喜びです。引き続き家族も含めて団結しながら組合活動を活発に行っていきます。

JAM組織内国会議員候補者 郡山りょうの活動を知らう!!

春闘期間中で大変お忙しい中ですが、郡山も日々単組へ出向き、活動しております。SNSに活動状況をアップしていただきますので、是非見てください!!

JAM大阪単組訪問YouTubeはこちらから！
政策も語っています(´▽`)

組織内国会議員ってなに??

組織内国会議員とは組織のなかから擁立した議員です。

「郡山りょう」がJAM組織内国会議員になると、われわれJAMが求めることを政治の場に届けてくれるようになります。また、**「誰かの代弁者」**という立場になりますから国に関する各種のルール作りの関与や厚生労働省の省庁などに強く要請ができます。このように、JAMの声を国会に届けるためには組織内国会議員は絶対

74
74

に**必要**になります。そして、私たちが組織内議員を通じて**何をしてもらうか**が重要になります。

QR codes for social media and YouTube:

- YouTube
- Instagram
- TikTok
- Facebook